

まちづくり提言の公表（令和5年8月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
補助金等の手続きについて	<p>補助金の手続きをするにあたって、市税の滞納がない証明、補助金の振込口座の届けなど手続きに必要な書類が多々あります。</p> <p>滞納のない証明は庁内の関係部署が連携して調査すれば申請者が提出する必要はなく、また、マイナンバーカードで公金等の受取口座を登録し、その口座に振り込む手続きをすれば、わざわざ申請書に口座番号等を記入する必要はなく、滞納がないこと、マイナンバーの受取口座に振り込むことをチェックするだけで事足りるのではないかと感じます。</p> <p>申請書は、窓口での受付のみでわざわざ持参することになっており、書類が揃えば郵送での受付も可能となるようにしてほしいです。捨印を押すようにしておけば、市と申請者の双方が確認すれば申請書の訂正等もできるようになります。</p> <p>補助金の申請を行った際は、補助金の決定通知書が送られてきます。その後の補助金の請求や補助金の確定の書類を提出する際に、決定通知に書いてある文書番号や決定金額を記入するようになっていますが、申請者が決定通知書をもとに確認し、記入する必要があります。市でわかる部分は、事前に文書番号や金額を記入したものを送付してもらえると市民の負担が軽減し、市の方も記入誤りなどで生じる事務処理の軽減が図れるのではないのでしょうか。ぜひ、お互いの手続きや事務が楽になるように庁内で改善を進めてほしいです。</p>	<p>市では、市民の皆さまが市役所に行かなくて済むオンライン手続きを拡充する一方、来庁される方に対しても、何度も同様の記載をしないで済む窓口や手続きの改善も検討しています。このたびの意見は、これらの取組に向けた協議の参考にさせていただきます。</p>	住宅課、スマートシティ推進課
長田海岸について	<p>去年に引き続き長田海岸を遊泳禁止にする理由を教えてください。来年はぜひ解放してください。</p> <p>また、マテ貝取りも禁止されたと聞きました。両親や、周南市の友人が楽しみを奪われたと嘆いていました。山があり、海があつて自然と戯れることができるのが山口県、周南市の良いところだと思うのですが。</p> <p>今年は長田町の良いところが無くなってしまい残念です。企業、漁業組合ばかり相手にせず、市民の声に耳を傾けてください。</p>	<p>長田海水浴場については、ご存知のとおり昨年度の開設期間中に、時間外ではございましたが、水難事故が発生したことを受け、海水浴を休止し、滑り台等の撤去を実施いたしました。今年度は海水浴場の開設へ向け、予算も計上しておりましたが、関係者と協議をする中で、安全な管理運営体制の確保が困難であるとの結論に至り、昨年度に引き続き開設を休止することといたしました。市としましても、市民の皆様に長田海水浴を楽しんでいただけるよう、安心・安全な管理運営手法を検討し、ご意見にもごさいますよう、次年度の開設を目指し取り組んでまいりますのでご理解のほど、お願いいたします。</p> <p>また、マテ貝取り禁止の件ですが、長田海浜公園で漁業者以外の方が、マテ貝を採捕されると漁業法に基づき、漁業権侵害として罰せられることがございます。過去には、海上保安庁の取り締まりを受けた方もいらっしゃるとお聞きしておりますので、こうしたルールを、広く一般の方に周知することで、海浜公園利用の方が無用のトラブルに巻き込まれぬよう、今年度改めて注意喚起の看板を設置いたしました。</p> <p>長田海浜公園は、市内唯一の海浜公園です。ご意見にもごさいますように、海水浴も含め利用者の皆さんで約束を守り、海とのふれあいを楽しんでいただければと思います。</p>	水産課
学校の管理について	<p>学校の運動場脇にある生け垣に金属棒が埋まっており、古びた金属棒の先が鋭利な状態だったようですが、その後は簡易的にガムテープが巻かれているだけで、撤去や近くに立ち入ることができないように措置することもされていないようです。また、周辺には同様の金属棒が数本埋まっていますが、学校では何の対策も取られていません。実際に怪我をした児童生徒もおり、他県では公園に埋まっていた釘により児童が大怪我を負ったという報道もあります。この状況についてきちんと把握をされているのか、市として、いつ、どのような対応をされるのか教えていただきたいです。</p>	<p>学校敷地内における安全管理について大変ご心配をおかけしております。お気づきをいただいた生け垣の中の金属棒の状況等については十分に把握しており、児童が怪我をすることのないよう、一時的な処置ではありますが、先端をガムテープ等で巻きつけることにより対応しておりました。</p> <p>この度、その他にも校地内において危険だと思われる金属棒等がないかを確認し、それも含めて全て撤去いたしました。今後も、児童が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、十分に危機管理意識をもって対応してまいります。</p>	学校教育課

まちづくり提言の公表（令和5年8月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
徳山動物園のゾウプールについて	<p>徳山動物園のゾウの新しく出来たプールに水が入っていて、ゾウが遊んでいるのを私は見たことがありません。たまたま来園時に水が無いだけかもしれませんが、噂に聞くと水代が高額なので、プールに水を入れて遊ばせることが、困難だとのこと。せめて、夏場だけでも水を入れて水遊びをさせてほしいです。もし、予算の問題だけだとしたら、限りある財源ですから、ゾウにだけ使うわけにもいかないのではないかと思います。</p> <p>クラウドファンディングで、広く賛同してくれる人に寄付を募ったらいかがでしょうか。周南公立大学の学生さんが周南の観光にも参画しておられるようですので、彼らのSNSスキルを持って募っていただいたらよいのではないかと思います。</p>	<p>ゾウ展示場にあるメインプールですが、基本的には7月から9月の気温の高い季節の週末に注水する予定にしております。その週末であれば、プールで遊んでいるゾウの様子をご覧いただけます。</p> <p>ただ、2頭のゾウはそろそろ2世の誕生が期待される頃となっています。実際にはゾウは3か月から4か月に1度繁殖の時期を迎えます。この繁殖の時期にプールに注水していたところ、2頭の繁殖行動が少なくなってしまうことを確認しております。より繁殖に集中できるように繁殖時期にかかっている可能性のある時にはメインプールへの注水を見合わせております。今回はこの時期が丁度令和5年7月中旬から8月となりました。</p> <p>大きなプールで2頭がダイナミックに水遊びをする光景は来園者の皆様に大変楽しんでいただけるのは承知しておりますが、どうぞ、動物園の役割の種の保存にご理解いただきますようお願いいたします。なお、南園入り口付近の水深の浅いサブプールには毎日注水しております。メインプールとはいきませんが、ゾウたちは鼻で水を吸い込み勢いよく体に放水し、楽しんでいるようです。</p> <p>クラウドファンディングの件ですが、今後、検討していく課題だと考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。またのご来園をお待ちしております。</p>	動物園
給食費の値上げについて	<p>こどもまんなか宣言をされましたが、給食費の値上げは、とてもこどもまんなか宣言とは思えません。周南地域で比較しても一番高くなります。現在、無償化に向かっている市、既に無償化している市がある中で、時代に逆行しているのではないのでしょうか。</p>	<p>学校給食は、食育の推進を図るとともに、栄養のバランスのとれた、安心・安全でおいしい給食を提供することを通して、子どもたちの健康な心身の育成を図ることを目的に、本市においては、現在、市内6箇所の学校給食センターにおきまして、1日当たり約1万1千食の給食を提供しています。</p> <p>こうした学校給食を実施するに当たっての費用負担につきましては、学校給食法では、施設及び設備に要する経費などは自治体の負担、それ以外の経費、すなわち、給食材料費に相当する経費については保護者の負担と規定されています。</p> <p>本市では、この学校給食法の趣旨に従い、保護者の皆様には給食費の負担をお願いしており、経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対しては、就学援助制度の中で、支援しているところです。</p> <p>この度の給食費の改定につきましては、昨今の原油高等を背景に、国内全体で食品全般の価格高騰が続いているなかで、栄養バランスや量を確保するために献立の工夫や、旬の野菜など比較的安価な食材を利用するなどの努力をまいりましたが、食材費価格の高騰が続くなかで、現行の給食費では、質・量を充足した学校給食の提供が困難となっております。そうしたことから、今年度において適正な給食費を算定したうえで、山口県内各市の学校給食費の状況等を考慮し、総合的に判断した結果、令和6年度から給食費を見直すことにしたものです。</p> <p>また、近年、学校給食費の無償化を実施する一部の自治体の動きもみられますが、現在、国においては「骨太の方針」及び「こども未来戦略方針」が示され、「学校給食無償化の課題等を整理する」との方向性が示されており、本市においては、引き続き、国あるいは全国の自治体の動向を注視しながら、保護者の教育費負担についての総合的な見地から、研究して参りたいと考えておりますので、今後とも本市の学校給食へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	学校給食課